

## 目指す子供の姿

- 地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解しているとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめている。
- 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したり、考えたことや選択・判断したことを適切に表現したりしている。
- 社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとしている。

## 目指す子供を育成するための教師が取り組む具体的な実践内容

- ①**児童が学習問題を把握し、その解決へ向けての見通しをもてる学習活動の充実**
  - ◇単元を通した学習過程を構成し、動機付けや方向付けを重視する。
  - ◇学習内容・活動に応じた振り返りの場を設定し、振り返りを次時の見通しにつなげる。
- ②**児童が学習問題を追究する中で自分の考えを広げ、深める学習活動の充実**
  - ◇社会科の特質に根ざした追究の視点を生かした問いを設定する。
  - ◇「社会的な見方・考え方」を働かせた多角的な考察場面や社会に見られる問題の解決に向けた選択・判断場面を位置付ける。
- ③**児童が情報を読み取り、取捨選択し、解釈・活用する学習活動の充実**
  - ◇「徳島版読解力」を育成する場面を単元を通した学習過程に位置付ける。
  - ◇「徳島ICT活用モデル」を参考に1人1台端末等を効果的に活用した授業を展開する。